

在日アメリカ合衆国大使館
特命全権大使
ラーム・エマニュエル 閣下

臨界前核実験に対する抗議について

千葉県佐倉市は、核兵器の廃絶と世界の恒久平和を願い、「佐倉市平和行政の基本に関する条例」を制定し、平和都市を宣言しております。

先日、貴国が2024年5月14日に臨界前核実験を実施したとの報道に接しました。佐倉市は、このことに厳重に抗議します。

今回の核実験は核軍拡競争をさらに助長するものであり、被爆者をはじめとする平和を希求する世界中の人々の切なる思いを踏みにじる行為として、断じて容認することはできません。

貴国におかれましては、昨年のG7広島サミットの成果文書「核軍縮に関するG7首脳広島ビジョン」において、「核戦争に勝者はいない。決して戦ってはならない。」と再確認したことを想起するとともに、被爆地及び国際社会の願いを真摯に受け止め、核兵器のない世界に向けたリーダーシップを発揮することを強く求めます。

2024年5月20日
佐倉市長 西田 三十五